

授業概要

博物館の行財政、組織や職員など基本的な運営状況を把握した上で、ミュージアム・マネージメントの視点に立った博物館経営の理論と実践を講義する。
また倫理規程や危機管理など、現場に即した学芸員の職務について具体的に解説する。

授業計画

第 1 回	ガイダンス ミュージアム・マネージメントとは
第 2 回	博物館の行財政制度
第 3 回	博物館の組織と職員
第 4 回	博物館の関連団体
第 5 回	博物館の施設と設備
第 6 回	利用者へのサービスと工夫① ミュージアムショップとレストラン
第 7 回	利用者へのサービスと工夫② イベントとサービス
第 8 回	博物館の広報
第 9 回	博物館の使命
第 10 回	博物館の評価
第 11 回	博物館の倫理
第 12 回	博物館の危機管理
第 13 回	博物館のネットワーク
第 14 回	他機関との連携
第 15 回	授業の総括 地域社会における博物館
第 16 回	筆記試験

到達目標

博物館活動について博物館経営の視点から具体的に説明し、博物館スタッフとして様々なサービスを提供する場合と、来館者としてそのサービスを楽しむ場合の、二つの立場を自分の実感として理解できるようにし、学芸員として現場で創意工夫して取り組める資質を養う。

履修上の注意

遅刻・欠席をしない。
博物館概論の知識を身につけておくことが望ましい。
学期中に博物館の個人見学を課す。

予習・復習

授業内で紹介した博物館については常にホームページで確認し、できれば見学すること。

評価方法

学期末試験 80%、受講態度 20%。

テキスト

教科書は特に使用しない。授業内に参考文献をあげ、適宜資料を配布する。